

抗議声明

本日、北朝鮮は、我が国の排他的経済水域（EEZ）内に落下したと推定される弾道ミサイルを発射した。これまでの弾道ミサイルの度重なる発射も含めた一連の行動は、日本、アジアだけでなく国際社会の平和と安全を脅かす、決して許せない暴挙である。

今回の発射は、我が国領土の近接する箇所への着弾であり、我が国の船舶、さらには、領海、領土に影響を与えかねない、許されない暴挙、蛮行と言わざるを得ない。また、国連における強い制裁措置の決議を無視し、関連する国連安保理決議に反する行為を繰り返す北朝鮮の行動に対し、国民は極めて強い憤りと不安を覚えている。

ここに、我が国の地方自治体を代表して、北朝鮮による弾道ミサイル発射に対して厳重に抗議するとともに、日本及び周辺国の安全を大きく損ない地域の平和・安全を脅かす挑発行為の即刻中止と、拉致被害者の即時帰国を強く求める。

令和5年（2023年）2月18日

地方六団体

全国知事会会長	平井 伸治
全国都道府県議会議長会会長	柴田 正敏
全国市長会会長	立谷 秀清
全国市議会議長会会長	清水 富雄
全国町村会会長	荒木 泰臣
全国町村議会議長会会長	南雲 正